




喜久屋書店スタッフのオススメ本 紹介



今月は人文心理担当者の オススメ本を紹介します

店名	タイトル	アピールポイント
小樽店		<p>心の進化を解明する バクテリアからバツハへ</p>
小樽店		<p>聖書の成り立ちを語る都市 フェニキアからローマまで</p>
帯広店		<p>多分そいつ、 今ごろパフェとか食ってるよ。</p>
		<p>人類が進化の過程において獲得した“心”。しかし、心とはいったい何なのか？心とは、人類の進化とともにどのように進化してきたのか。近年、「AI 人工知能」の分野が急速に発展を遂げる中、人工知能そのものを考えるうえにおいて、人間の心についての解明が欠かせないことが指摘されている。世界中でこの難題にとりくむ研究者のなかでも本書の著者である哲学者ダニエル・C・デネットの研究はもっとも注目されている。『解明される意識』、『ダーウインの危険な思想』、『思考の技法』など人類の進化と人間の心・意識の関係を探求し続ける著者の最新作。AI時代到来と呼ばれる昨今、欠かせない作品となるのではないか。</p> <p>縄文時代ブームの今、『アースダイバー』（中沢新一、講談社）を手にとり東京を歩く。古地図を手にとり名所をまわる。あるいは『プラタモリ』を手にとり大地の造形を楽しむ。遠い異郷の地では、いったいなにが見つかるのか。記述から物語を想像する面白さ、物語から遠い過去を思い描く面白さがつまった作品。聖書のなかにみられる都市をめぐる旅、そこで訪れる地域の歴史と風土が、著者の軽妙で堅苦しさを感じさせない語り口で、見知らぬ場所の、それも 遥か昔の光景を間近に感じられる作品。</p> <p>4コママンガで軽く読めちゃう、あっ！そうかって目からウロコで気持ちを切り替える事ができるのでおすすめですよ！</p>

<p>高岡店</p>		<p>江戸の刑罰</p>	<p>本書内でも言及される歌舞伎作品「四千両小判梅葉」を観て、小伝馬町牢屋敷に興味を持った私にはうってつけの本であった。歌舞伎のみでなく、時代劇や時代小説でもたびたび目にする牢屋敷内での生活や規則、御仕置にひと通り目を通すことができる。図示も多くわかりやすいのでさらっと読め、現代の刑務所とは異なる刑罰や牢屋のあり方に江戸時代を感じることができるだろう。1964年に書かれた本だが、50年以上経った今でも版を重ね読み続けられる次代に繋がるロングセラーだ。本書を読み終えた暁には、石井先生の他の著書も読みたくなること請け合いである。</p>
<p>太田店</p>		<p>群馬の古墳物語 上</p>	<p>上毛新聞で長期連載されていた群馬県立歴史博物館長・右島氏の県内古墳解説が、上下巻で刊行されました。(上巻に東毛地区が掲載されています)</p>
<p>宇都宮店</p>		<p>評伝小室直樹 上、下</p>	<p>社会科学の方法論的統合を目指した研究、無私・無償の教育、学問的成果の一般読者への還元・啓蒙に一身を捧げた学者・小室直樹。本書では、氏の学問的成果に加え、これまで表に出ることのなかった会津での幼少期や京都、大阪、米国、そして東京での学究時代における氏の奮闘ぶりや様々な人との交流の様子が明かされます。著者群だけでは垣間見ることのできない舞台裏までも開陳する形で、博士の毀誉褒貶な人生を1500ページもの大著で活写した超絶おすすめ本です。</p>
<p>千葉ニュータウン店</p>		<p>水族館の文化史</p>	<p>生物を飼育し「見る」事にこだわった生き物は未だに人類以外存在しない。その対象は陸生生物にとどまらず、水生生物も例外ではなかった。この衝動は古代文明にまで遡ることになる。本書では水生生物を神々と結びつけた古代人の水族「観」からはじまり、生き物だけではなく水の世界そのものを展示することになった近代水族館史の誕生と発展の歴史。さらには、展示方法の発展・新素材の導入。加速度的なテーマ化により生じた乱獲・環境問題にいたるまでをカラー・モノクロ図版を200枚以上を用いて、我々をガラスの向こう側の「水の世界」へと誘う。本書を読んで驚いた事は、神戸で開催された第2回水産博覧会(1897年)の際に和田岬と樂園に作らせた和田岬水族館が日本で最初の本格的近代水族館なのであったことだ。</p>

<p>大垣店</p>		<p>必ず役立つ仏教ドリル</p>	<p>3択問題のクイズを解きながら仏教のことを知ることができます。仏事やお葬式、お寺、仏像についての簡単なクイズがあり、それらについてあまり関心が無かった方向けです。ちょっとした疑問が解決します。</p>
<p>草津店</p>		<p>日本の神様解剖図鑑</p>	<p>日本にはたくさんの神様が存在し、個性もそれぞれ。イラストを主体に書かれていますので、難しくなりがちなジャンルの本ですが読みやすいです。七福神やお稲荷さんぐらいいか知らなかった方は神様の多さにびっくりする本です。また、詳しい方にもきっと楽しんでいただける本だと思います。神様を知ってから神社やお寺に行くともた、違う楽しみやご利益も増えるかもしれないオススメの本です。</p>
<p>奈良駅店</p>		<p>天皇陵古墳を歩く</p>	<p>天皇陵とされる古墳に行くと、必ず『立ち入り禁止 宮内庁』という看板があります。中はどうなっているんだ？何が埋まっているんだ？と気になってしょうがありません。しかし宮内庁が入るなど言ってるのであれば、入るわけにはいきません。そんな禁断の天皇陵に立ち入ることを許可された、特別な研究者が語る、天皇陵古墳研究の最前線とは。</p>
<p>大和郡山店</p>		<p>ヘッポコ征夷大將軍</p>	<p>鎌倉時代からの征夷大將軍を様々なエピソードを交えつつ紹介しています。それぞれの人物を各時代の征夷大將軍として紹介している書籍はありますが、鎌倉時代9代、室町時代15代、江戸時代15代の歴代將軍を1冊にまとめている本は珍しいです。歴史上の評価よりどちらかというと人物像にスポットを当て残念なエピソードを中心に紹介しているのは時代の流れかもしれません。同著者の「ポンコツ武将列伝」もオススメです。</p>

<p>檀原店</p>		<p>心理学でわかる 人の性格・感情辞典</p>	<p>絵もあり、辞典形式になっているため、心理学に詳しくなくても軽く読めるような入門書にピッタリの1冊です。気になる性格との上手な付き合い方など、ワンポイントアドバイスも盛りだくさんです。</p>
<p>心斎橋店</p>		<p>科学的 潜在意識の書きかえ方</p>	<p>私も買って読んでみましたが、すごくわかりやすいです！ゆるめのイラストも良くスイスイ読めます。この手の本をよく読む方には、知っている内容も多いのですが、上手にまとめられているので、改めて思い返し実践する気持ちが起こります。脳幹や松果体を活性化させ、自分の生きたいように生きる具体的で簡単な方法もいくつか書いてあるので、実践的で役立つ本だと思います。</p>
<p>心斎橋店</p>		<p>開運 龍体文字の奇跡</p>	<p>不食で22年間青汁しか飲んでないという著書も何冊か出されている鍼灸院の先生の本です。買った後に自宅のまあまあ近くの鍼灸院だと知り驚きました。内容は神代文字という、今の日本語が出来る前の神話時代に使われていたとされる文字の中のひとつの紹介です。何種類かあると言われている神代文字の中でも特にパワーが強いそうで『商売繁盛に効く文字』『生命力を高める文字』など色々な文字が紹介されていて、とても興味深いです。</p>
<p>阿倍野店</p>		<p>今日から使えるNLP</p>	<p>そもそもNLPとは「神経言語プログラミング」の頭文字を取ったものであり、自分にとって望ましい人生、より幸せな人生を送るために、心理学の知識を応用し、脳と心をうまく使うための心理学である。本書は、NLPの基本的な知識から、NLPを利用したコミュニケーションの上達、仕事でのスキルアップや、ストレスから自由になる方法がたくさん記載されている。</p>

<p>豊岡店</p>		<p>DEATH 「死」とは何か？</p>	<p>人の誰もが直面する「死」を正面から考察しています。よく生きるとはどういうことか、示唆を与えてくれる内容です。</p>
<p>北神戸店</p>		<p>PLANETS vol.10</p>	<p>注目を集める評論家、宇野常寛が責任編集を務める批評誌の最新号。猪子寿之、落合陽一などいま話題の若手実業家や研究者から、押井守、片渕須直など著名なクリエイターが参加している。これからの時代を生きるすべての人、必読の1冊だ。</p>
<p>北神戸店</p>		<p>NHK『DJ日本史』 ざんねんな日本史偉人</p>	<p>NHKの人気ラジオ番組「DJ日本史」がついに書籍化!!偉人たちの意外、恥ずかし、ざんねんなエピソードは爆笑必至。「天下統一をした徳川家康はウンコを漏らして生きのびた!？」</p>
<p>神戸南店</p>		<p>文字と組織の世界史</p>	<p>諸文明を5つの大文字圏、文字世界として見立て新たな世界観を与える「比較文明史」の試みを感じてみてください。</p>

北町店		武器になる哲学	哲学は実生活で役に立たない学問か？気鋭の経営コンサルタントが哲学の「使い方」を指南します。ビジネスマン向けですが古典を現代に活かす考え方が身につきます。
学園都市店		柴犬まるのまる禅語	柴犬まるちゃんの写真に禅語の説明が加わってとても和まされる本になっています。禅語の説明がすごくシンプルで読みやすく、初めて方にはちょうどいいです。まるちゃんの写真は猫派の方も癒される魅力があります。この本を手始めに禅について深めていかれてはいかがでしょうか。
新長田店		心配事がスッと消える禅の習慣	筆者は優しく語り掛けるように日々の暮らしの中で心が軽やかになる工夫を教えてください。”生きとし生けるもの同士、共にがんばりましょう”と。短時間で読めますが、内容は深くずっと傍に置いておきたい1冊です。
西神中央店		多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	LINE等のSNSで更に複雑化した現代の人間関係。考え方ひとつでその悩みを消せるかも？！現代社会の悩みを解決する64の考え方。

<p>須磨パティオ店</p>		<p>悲しき熱帯 1</p>	<p>NHK「100分で名著」にもとりあげられた文化人類学者レヴィ=ストロースの代表作。学者が書く文章は難解な用語だらけで読者を惑わしてくるという先入観を持たれがちだが、著者の語り口はそんなイメージを払拭してくれる。研究調査についての述懐がまるでスケッチのように展開し、読み手に追体験を促してくれる。読むのは専ら小説やエッセイという方にもおすすめしたい一冊。</p>
<p>倉敷店</p>		<p>それゆけ！ 論理さん</p>	<p>あのお堅い論理学が、かくも楽しいマンガに！「論理トレーニング」の野矢茂樹さんがカメキ先生になって子供たちに優しく説明してくれます。マンガもおもしろくておすすめです。</p>
<p>小倉店</p>		<p>博多に強くなろう 北九州に強くなろう 100の物語 上・下</p>	<p>1979年に、西日本シティ銀行の前身である、福岡相互銀行が創刊した小冊子が今年100号に達し、それをまとめたものです。色んな分野の専門家の方々と毎回1つのテーマに沿って対談する形式で、その当時の写真やイラストも豊富にあり、博多、北九州の歴史を深掘りするには最適です。</p>
<p>小倉南店</p>		<p>こころの処方箋</p>	<p>今更この本を紹介するのは怠慢ではないかと怒られてしまうかもしれないが、精神的な岐路にたつ身には、新鮮に染み入る一冊であった。定番だから、名著だから、ではなく、渦中にいて悩んでいる人にこそ、きっと響く一文があると素直に勧めたい。また、成長の過程で教養を欲している人にもぜひ一読を勧めたい本である。</p>



**次月は学参語学担当者の
オススメ本を紹介予定！
お楽しみに！！**